

# Good design is Good business



## ごあいさつ

Greetings

小川 洋 福岡県知事

福岡デザインアワードにて受賞された企業ならびにデザイナーの皆さまに、心からお祝い申し上げます。

福岡デザインアワードは「ものづくりにデザインの力を活かす」という趣旨で始まり、おかげさまで今回で20回目を迎えました。

これまでに600を超える企業が本アワードでの受賞を果たしており、多くの企業が受賞をきっかけに新たなビジネスの機会の創出や事業の拡大、そして地域の活性化につながっておられることを嬉しく思っています。

デザインは、色や形で商品の魅力を高めるだけでなく、社会の課題を解決し、生活者のニーズに応える新たな価値を創造する力を秘めており、これからの時代、企業が売り上げを伸ばし発展していく上で、欠かすことのできない要素となっております。

県では、県内に高度な技術を有する企業が多数存在し、また、芸術工学系の大学やデザイン事務所が集積している強みを生かし、平成9年に福岡県産業デザイン協議会を設立しました。本協議会を中心に、デザインの活用により課題解決を目指すワークショップの開催やデザイナーとの共同開発を支援するマッチング事業の実施、小売業者との連携による販売会や大規模展示会への共同出展など、県内企業の皆さまのデザイン力の向上から販路開拓に至るまで、総合的に支援しています。

今後も、これまでの歴史・実績を糧に、時代の要請に応じ、適宜見直しを図りながらより一層充実した内容となるよう取り組んでまいります。

福岡デザインアワードを通じて、福岡県発の新たなヒット商品が一つでも多く生まれ、日本全国、そして世界に広がっていくことを願っています。



唐池恒二 福岡県産業デザイン協議会 会長  
(九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長執行役員)

第20回福岡デザインアワード受賞者の皆さま、誠におめでとうございます。

昨年から募集対象を全国に拡大しましたが、今年も全国から122社、130商品もの応募をいただきました。改めて応募いただきました企業の皆さまに感謝申し上げます。

また20回目という節目の年でしたが、全国から本当に高いレベルの商品が集まりました。これはアワードの価値が高まっていることを反映しているものであり、大変嬉しく思います。

今年の大賞は京都府の企業で、京つけもの西利の「一日20gの食習慣『西利乳酸菌ラブレ』」が受賞されました。パッケージデザインだけでなく、企画性や価格設定など総合的に高く評価されました。また、他の受賞商品についても、「Good design is Good business.」を体現されていて、受賞企業の皆さまが、これら商品とともに今後も成長、発展していくことを期待させるものとなっています。

賞の選考にあたり、ご尽力を賜りました審査委員の皆さま、また、開催にあたってご協力をいただきました関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

福岡県産業デザイン協議会及び福岡デザインアワードでは、これまでもアワードの価値を高めるための様々な取り組みを行ってまいりましたが、今後は、日本を代表するアワードとなることを目指し、次のステージへ進んで参ります。

皆さまには今後の福岡デザインアワードにご期待いただくとともに、引き続きご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

